

排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

段ボール製造工場における照明設備の
更新による省エネルギー事業

排出削減事業者名：ヒラダン株式会社

排出削減事業共同実施者名：株式会社ウェストボックス

その他関連事業者名：

1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	ヒラダン株式会社
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	ヒラダン株式会社
住所	愛知県名古屋市中区大津町 12 番 13
排出削減事業共同実施者（国内クレジット保有予定者）	
排出削減事業 共同実施者名	株式会社ウェストボックス
その他関連事業者	
関連事業者名	

2 排出削減活動の概要

2.1 排出削減事業の名称

段ボール製造工場における照明設備の更新による省エネルギー事業

2.2 排出削減事業の目的

本事業は、段ボール製造工場において、従来の照明設備から省電力な照明設備への更新によって、電力を削減し省エネルギーを図る。

2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

ヒラダン株式会社の 1 階工場、2 階倉庫、周辺敷地内に従来の照明設備に比べて省電力な照明設備 202 台（パナソニック電工 セラメタランプ等）を導入することで電力量を削減して CO2 削減を図る。

2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

特になし

3 排出削減活動期間

3.1 プロジェクト開始日

2010年4月1日

3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2013年4月1日 ～ 2018年3月31日

4 温室効果ガス排出削減量

4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
006	照明設備の更新

4.2 活動量

4.2.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位
照明設備	稼働時間 (h)	定格電力 (kW)

4.2.2 活動量の採用根拠

事業実施前及び実施後の活動量には、照明設備のエネルギー使用量に最も影響を与える活動量として稼働時間を採用する。

4.3 事業の範囲 (バウンダリー)

本事業のバウンダリーはヒラダン株式会社における照明設備である。

5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・ 根拠資料	(モニタリング方法に変更あ る場合、) 変更理由	
RBL	事業実施前電力使用量原 単位	kW	FLR40W (2灯用)	50.065	照明設備のカタログ値を積算 ※1台故障相当分を除外	無し
			HF400W (屋外灯)	3.60		
			HF300W (屋外灯)	3.00		
RPJ	事業実施後電力使用量原 単位	kW	FHF86W (1灯用)	10.92	照明設備のカタログ値を積算 ※1台故障分を除外	無し
			セラメタ 150W	10.43		
			LED96W (屋外灯)	1.65		
			LED8W (屋外灯)	0.024		
TPJ	事業実施後活動量	h	室内灯	10,632	施設稼働時間×営業日数 (H25年度) 8h×266日=2,128h (H26年度) 8h×266日=2,128h (H27年度) 8h×267日=2,136h (H28年度) 8h×265日=2,120h (H29年度) 8h×265日=2,120h 合計 10,632h	無し

			屋外灯	19,758	タイマー制御による夜間点灯時間×設定期間全日数 (H25年度) 3,949h (H26年度) 3,949h (H27年度) 3,962h (H28年度) 3,949h (H29年度) 3,949h 合計=19,758	
ELBL	事業実施前の電力使用量	kWh	662,693.9	原単位 (RBL) ×活動量	無し	
ELPJ	事業実施後の電力使用量	kWh	260,068.1	原単位 (RPJ) ×活動量	無し	
CF _{electricity,t}	購入電力の炭素排出係数	t-CO2/kWh	(H25年度)0.000570 (H26年度)0.000554 (H27年度)0.000531 (H28年度以降)0.000516 {2.5≦t}	デフォルト値に変更がないか確認	無し	

6 排出削減量の計算

6.1 事業実施後排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
52,043.4 (kWh)		0.00057 (kg-CO2/kWh)	29.7(tCO2)
52,043.4 (kWh)		0.000554 (kg-CO2/kWh)	28.8(tCO2)
52,236.0 (kWh)		0.000531 (kg-CO2/kWh)	27.7(tCO2)
51,872.6(kWh)		0.000516 (kg-CO2/kWh)	26.8(tCO2)
51,872.6(kWh)		0.000516 (kg-CO2/kWh)	26.8(tCO2)
EM _{PJ}			139.8(tCO2)

※ 本事業は方法論に定められているとおり、限界電源炭素排出係数を用いて計算を行った。

※ 排出係数の対象期間に合わせて活動量を日割り計算のうえ算出

6.2 ベースライン排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
132,601.7 (kWh)		0.00057 (kg-CO2/kWh)	75.6(tCO2)
132,601.7 (kWh)		0.000554 (kg-CO2/kWh)	73.5(tCO2)
133,088.0 (kWh)		0.000531 (kg-CO2/kWh)	70.7(tCO2)
132,201.2 (kWh)		0.000516 (kg-CO2/kWh)	68.2(tCO2)
132,201.2 (kWh)		0.000516 (kg-CO2/kWh)	68.2(tCO2)
EM _{BL}			356.2(tCO2)

※ 本事業は方法論に定められているとおり、限界電源炭素排出係数を用いて計算を行った。

※ 排出係数の対象期間に合わせて活動量を日割り計算のうえ算出

6.3 リークエージ排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
LE			0(tCO2)

※ 本事業は方法論に定められているとおり、限界電源炭素排出係数を用いて計算を行った。

6.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM _{BL}	356.2 (tCO2)
事業実施後排出量 (7.1)	EM _{PJ}	139.8 (tCO2)
リークエージ排出量 (7.3)	LE	0((tCO2)
温室効果ガス排出削減量	ER	216(tCO2)

7 省エネルギー量

原油換算 (kl)		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン-実績 (①-②)
166.9	65.5	101.4

熱量換算及び原油換算において用いる換算係数については、エネルギー使用の合理化に関する法律（省エネ法）施行規則第4条に規定する換算係数を使用すること。省エネルギー量=166.9kl-65.5kl=101.4kl

9 再生可能エネルギー利用量

	モニタリング期間 (2013年4月1日 ~ 2018年3月31日)			
		エネルギー使用量 (実績)	熱量換算 (GJ) (実績)	原油換算(kl) (実績)
	単位			